

■ 2015 年度日本繁殖生物学会賞・受賞候補者推薦のお願い ■

「日本繁殖生物学会表彰規程」に基づき、2015 年度の日本繁殖生物学会賞・学術賞、技術賞、奨励賞の受賞候補者をご推薦下さいますようお願い申し上げます。推薦にあたっては、「受賞候補者届出書」(様式 1) および「受賞候補者推薦書」(様式 2) を作成し、以下に示す添付書類を同封して、日本繁殖生物学会事務局宛にお送りください。学術賞および奨励賞については、原則として本会機関誌 (Journal of Reproduction and Development) に発表された研究業績あるいは本会が主催する学術集会 (大会)、学術講演会などにて発表された業績を重要視します。また、いずれの賞についても受賞対象研究題目は過去に表彰を受けていないことを原則とします。

日本繁殖生物学会賞受賞候補者

学術賞：正会員

技術賞：正会員

奨励賞：受賞する年度の 4 月 1 日付けの年齢が原則として 40 歳以下の正会員

推薦者：正会員、シルバー会員ならびに名誉会員

締 切：2014 年 6 月 30 日 (消印有効)

推薦に必要な書類・資料等

1. 受賞候補者届出書 (様式 1)
2. 受賞対象研究内容の要約 (2,000 字以内)
3. 受賞対象業績目録 (学術賞については最近 10 ヶ年以内のものに限る。)
 - 1) 日本繁殖生物学会機関誌 (JRD) に掲載された論文
 - 2) 日本繁殖生物学会主催の大会・シンポジウムで口頭発表 (ポスター発表を含む) されたもの
 - 3) 他の関連学術誌に掲載された論文
 - 4) 本会以外の関係機関が主催する学術集会で発表された研究
 - 5) 技術賞については上記以外で、その業績が確認できる資料 (講習会テキスト、商業誌、新聞記事等)
4. 学術賞、奨励賞については、上記業績のうちの主たる研究論文 3 編の別刷またはコピー
5. その他受賞対象外の業績目録
6. 他の学会等で受賞歴がある場合はその賞の名称と受賞内容を記載した書類
7. 受賞候補者推薦書 (様式 2)

(注) 上記 1～6 について、全て A4 版で正 1 部、副 8 部を作成すること。

上記 3. の受賞対象業績目録については候補者名に下線を付し、責任著者の場合は二重線を付すこと。また、新しい論文から年代順に記載すること。

書類等は必ず正確に作成してください。書類等に多数の不備、不明な点が認められる場合には不受理とする場合があります。推薦人が書類を確認し送付してください。

封筒の表に「表彰選考資料在中」と朱書きすること。

書類の送付先

〒 305-8602 茨城県つくば市観音台 2-1-2

独立行政法人農業生物資源研究所 日本繁殖生物学会事務局

(注) 簡易書留便あるいは宅配便にて、届出書、研究内容の要約、業績目録、推薦書などを

書式付テキスト (RTF 形式) で保存したコンパクトディスク (CD-R) とともに送り下さい。

- 不明の点は学会事務局 (info@reproduction.jp) までお問い合わせ下さい。
- 本申請書類は日本繁殖生物学会 個人情報保護指針に基づいて取り扱います。

<http://reproduction.jp/member/jimu/privacypolicy.html>

[様式 1]

2015 年度日本繁殖生物学会賞・受賞候補者届出書

氏 名 (ふりがな)
(漢 字) (印)
(ローマ字)

生年月日 (西 暦) 年 月 日生

所 属 (日本名)
(英語名)
(職 名)
(所在地) 〒
(電 話) (FAX)
(電子メール)

受賞区分 学術賞・技術賞・奨励賞 (該当するものに○をつけてください)

受賞対象研究題目
(日本語)
(英 語)

学 会 歴 年 ヶ月 (学会入会年月 (西暦) 年 月)

履 歴

1) 学 歴 (西暦) 年 月 大学 学部 卒業
(学部卒業後を順に記載してください)

2) 職 歴 (西暦) 年 月

[様式 2]

2015 年度日本繁殖生物学会賞・受賞候補者推薦書

受賞候補者 (氏 名)
(所 属)
(職 名)

受賞対象研究題目
(日本語)
(英 語)

受賞対象研究題目に関連する業績で過去に表彰を受けた経歴 (いずれかを○で囲む)
ある・ない (あるに○を付した場合、それが本会の賞である場合はその賞の名称を、他の学
術団体からの賞である場合は今回新たに推薦する理由を推薦書に明記すること)

推薦する賞の名称 学術賞・技術賞・奨励賞 (該当するものに○をしてください)

推薦者氏名 (ふりがな)
(漢 字) (印)
(所 属)
(職 名)
(所在地) 〒
(電 話) (FAX)
(電子メール)

(学会歴) 年 ヶ月 (学会入会年月 (西暦) 年 月)

推薦理由 (1000 字以内) (学会への貢献が明確にわかるように記載してください。)

日本繁殖生物学会表彰規程

- 第1条 本会は十分な学会歴を有し繁殖生物学に関する基盤研究、応用研究、技術向上普及等に顕著な功績のあった正会員をこの規程の定めるところにより表彰する。
- 第2条 本会は毎年1回総会の際に、理事長の名において受賞者の表彰を行う。
- 第3条 本会は受賞者に表彰状を授与する。
2. 本会は表彰に際して副賞を添えることがある。
 3. 本会は総会の決議を経て、表彰状および副賞に名称を冠することができる。
- 第4条 第1条にいう基盤研究および応用研究に関する顕著な功績とは、本会機関誌（Journal of Reproduction and Development）に発表された研究業績を対象とする。また、本会が主催する学術集会（大会）、学術講演会などにて発表されたものも対象とする。機関誌以外の関係誌に発表された研究、あるいは本会以外の関係機関が主催する学術集会にて発表された研究も上記の業績に加えることができる。
2. 技術向上普及等への顕著な功績とは産業現場の発展に貢献する繁殖技術の普及や開発に関する業績であり、対象となる業績は必ずしも本会機関誌に発表されたものである必要はない。
- 第5条 正会員、シルバー会員ならびに名誉会員は受賞候補者を推薦することができる。
2. 推薦者は、受賞題目、受賞候補者の氏名・所属・履歴・業績目録および推薦理由に推薦する賞の名称を明記し、推薦者の氏名を添付した所定の様式の推薦書を理事長（学会事務局宛）に提出する。
 3. 推薦書等の様式は別途理事会が決定する。
 4. 推薦書の提出期限は理事会の定めるところとする。
- 第6条 本会は表彰選考委員会を設置する。
2. 理事会は毎年、次々年度の表彰選考委員会の委員長および委員を決定し、理事長がそれぞれを委嘱する。
 3. 第5条の推薦者ならびに被推薦者は表彰選考委員会から除外し、これによる欠員は原則として補充しない。
 4. 表彰選考委員会（委員長）は受賞候補者の審査結果を理事会に報告する。
 5. 理事会は表彰選考委員会の審査結果に基づいて受賞者を決定する。
- 第7条 繁殖生物学に関して他の学術団体から表彰された業績は、本会の表彰から除外される。

附 則

本規程は2008年4月から施行する。

- ・ 本会は第3条第3項に基づいて、繁殖生物学の基礎および応用部門に日本繁殖生物学会賞・学術賞、普及部門に日本繁殖生物学会賞・技術賞の名称を冠する。他に若手研究者（受賞する年度の4月1日付けの年齢が原則として40歳以下の正会員）の優れた業績に日本繁殖生物学会賞・奨励賞の名称を冠して表彰することができる。
- ・ すでに日本繁殖生物学会賞・奨励賞を受賞した者が、日本繁殖生物学会賞・学術賞あるいは日本繁殖生物学会賞・技術賞を受賞することを拒まない。ただし、各賞とも受賞は1回に限る。
- ・ 各賞は、毎年若干名を選ぶことができる。

繁殖生物学会表彰規程の一部改正

1981年 7月 27日	2003年 9月 11日
1987年 10月 24日	2007年 5月 12日
1990年 2月 26日	2012年 12月 15日
1995年 10月 14日	2013年 6月 1日
1998年 8月 24日	2013年 9月 11日
2000年 10月 3日	
2001年 9月 6日	